

三陸復興国立公園（1）

三陸復興国立公園は、太平洋沿岸の青森県八戸市から宮城県石巻市まで、約 250km にわたって南北に広がっています。この国立公園は、2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災からの復興を支援する取り組みの一環として、既存の 3 つの公園を合併する形で設立されました。国立公園北部は、海岸の段丘や連なる断崖絶壁が特徴（この地域は「海のアルプス」と呼ばれています）で、南部は入り組んだリアス海岸で知られています。南と北からやってくる海流と気候が合流し、多種多様な海洋生物と植物を育む環境が作りだされます。また、地元で「やませ」と呼ばれる夏に吹く東風が涼しく湿った空気を運んでくるこの地域の気候は、高山植物に非常に適しています。